

ICTを活用した安全技術「ICT安全」の事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No
A-14

| | |
|----------------------------------|--|
| ■技術名称 | |
| いちけん (位置検知システム) | |
| ■基本情報 | |
| 発注者 | |
| 会社名 | |
| 工種(大項目) | ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 () |
| 工種(小項目) | 入坑管理 |
| 仕様 | 発注者指定 / 受注者独自 |
| 採用事由 | ①ICT対象工事 ②技術提案 ③自主導入 ④創意工夫 ⑤その他 () |
| 採用目的 | 災害防止 / 危険有害要因の低減 / メンタルヘルス・作業環境の改善 / その他 () |
| ■実施内容詳細 (危険事例や想定だけの場合は本欄の記入は不用。) | |
| 対象数量 | トンネル施工期間(28ヶ月) 坑口・切羽・セントル 計3箇所 |
| 活用ICT | 無人化・省人化 / 人・行動センシング / 機械センシング / その他能力支援 () |
| システム業者 | 演算工房 |
| 導入効果・検証(1) | 今まではトンネル入口に設置した入坑札を各々で管理していたため、ヒューマンエラーが存在したが、当システムの導入により、ポイントを通過するだけで自動的に管理されるようになり、ヒューマンエラーの防止だけでなく、省力化にもなっている |
| 導入効果・検証(2) | 通信状況によりシステムの精度が著しく変わるため、誤作動も多い |
| 導入効果・検証(3) | |
| ※採用目的に対する効果や課題について具体的に記入ください | |

作成者氏名

連絡先(アドレス)

■参考図・写真



■欲しい安全機能、改善したい機能

端末(タグ)の長寿命化
精度向上
コストダウン

■課題・要望事項

既存技術と比較して非常に高価なため、技術提案などやむをえない事情で無い限り現場側から積極的に導入するのは難しい。